施工手順

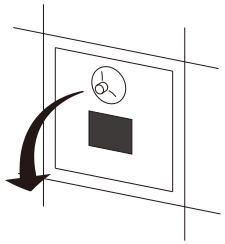
VH-95 / 95L 用

はじめに・・・

- ■必ず電源ブレーカーを落としてから作業してください。
- ■電気配線には絶縁処理など事故防止のための適切な処置を必ず施してください。
- ■配管、止水栓、洗浄管、継手部などに漏水がないことを確認してください。

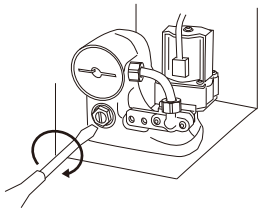
株式会社バイタル　長野県佐久市平賀 4888
TEL（代）0267-62-4537

吸盤でセンサパネルを外す



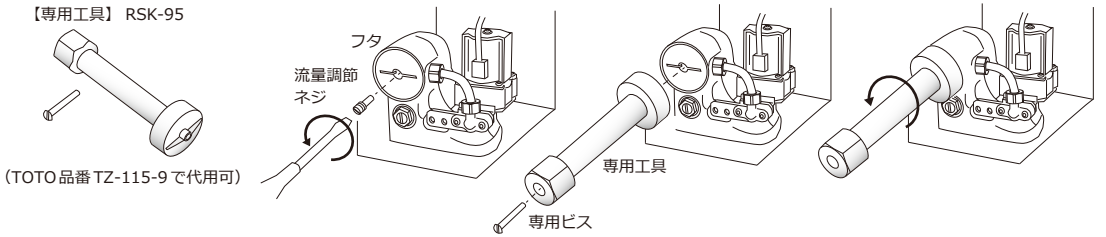
■電源コード類、コネクタ類を取外し、適切な絶縁処理を施してください。

止水する



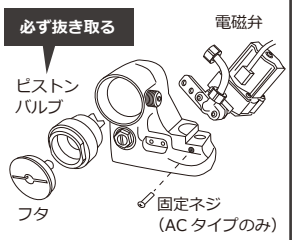
■マイナスドライバで止水します。

専用工具でピストンバルブフタを外す



■フタ中央の流量調節ネジをマイナスドライバで外し、専用ビスで専用工具とフタを密着させ、フタを取外します。しっかり密着されていないと、溝をなめたり破損の原因とりますのでご注意ください。マイナスドライバは、軸長 100 ～ 125、刃幅 6 ～ 7 推奨です。

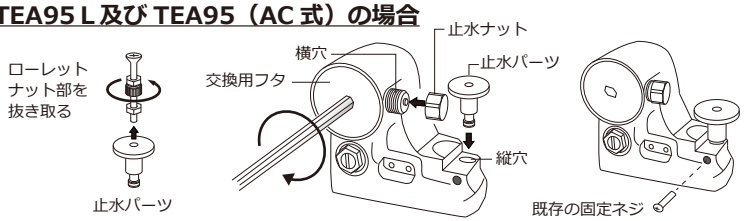
各部品を取外す



■フタ、ピストンバルブ、電磁弁を取外します。
<u>※固定ネジは次で再利用</u>

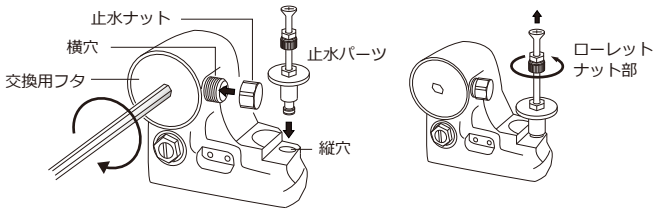
交換用フタ、止水ナット、止水パーツを取付け止水する。（※AC タイプと DC タイプの違いに注意）

<u>※TEA95 L 及び TEA95（AC 式）の場合</u>



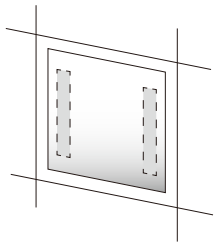
■止水パーツからローレットナット部を緩めて抜き取り、六角レンチ（８mm）で交換用フタを固定します。横穴を止水ナットで、縦穴は既存の固定ネジで止水パーツを固定し、止水します。

<u>※TEA95（DC 式）の場合</u>



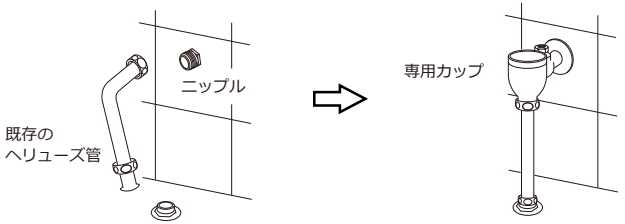
■六角レンチ（８mm）で交換用フタを固定し、横穴を止水ナットで、縦穴は止水パーツでローレットナット部を反時計回りに回して伸ばし、突っ張らせるように固定し止水します。

専用パネルを取付ける



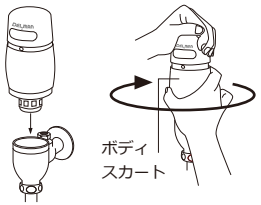
■磁石プレートの位置決めをして必要枚数を貼付け、一度外して押圧し、専用パネルを取付けます。

既存のヘリューズ管を外し、専用カップを取付ける



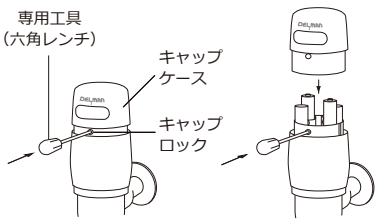
■既存のヘリューズ管を外し、壁側のニップルを取外して専用カップを接続します。ヘリューズ管は現場に合ったもの（直管、偏芯管）を新たにご用意ください。

自動洗浄器本体の接続



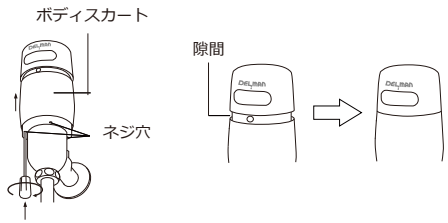
■ボディスカート部を回しセンサが正面を向くよう本体を締め付けます。

電池の装着



■付属の専用工具でキャップロックを押し付けキャップケースを外し電池を装着して戻します。

ボディスカートの締め上げ



■本体下部のネジ穴に専用工具を差し込み、隙間が完全に閉じるまで締め上げます。３ヶ所のネジ穴のうち２ヶ所で確実に締め上げてください。

DELMAN 自動水栓 デルマン

取扱説明書（保証書兼用）

VQC06-03-VH15V-10

品名　小便器自動洗浄器 フラッシュ Boy

型式　VH-15V（専用カップ付き）

※壁埋め込み型小便器センサ再生キット『REBORN（リボーン）』用共通

このたびは、自動水栓デルマンをご購入頂き、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。なお、本取扱説明書の内容及び製品の仕様については、予告なく変更する場合がございます。

1．製品保証書
2．各部の名称
3．製品仕様
4．使いかた
5．流量の調節
6．電池交換の方法
7．各機能の設定
8．お取付け方法
9．お手入れ方法
10．こんなときは？（よくあるご質問）
11．安全上のご注意
12．保証規定

1. 製品保証書

本書は下記に明示された期間において、左記保証規定における無料修理をお約束するものです。お買い上げの際に必要事項をご記入ください。記入のないものは無効となることがあります。なお、記載されたお客様の個人情報は修理対応の目的以外では使用いたしません。本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様	ご芳名		TEL	
	ご住所	都道府県		区市郡
販売店	社名		TEL	
		都道府県		区市郡
保証期間　1年間			品名	
お買い上げ年月日			シリアル番号	

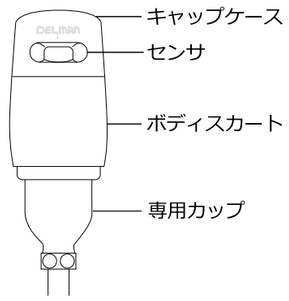
見本
（原本は各製品に付属）

株式会社 バイタル
〒385-0034　長野県佐久市平賀 4888
TEL　0267-62-4537
FAX　0267-62-4626
E-mail　info@vaital.co.jp
デルマン　検索

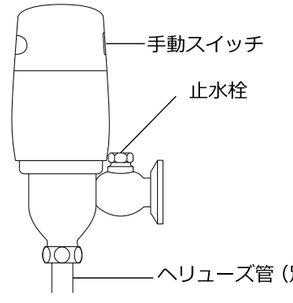
故障・修理等お問い合わせ
→**サービス窓口**　直通番号
TEL　0267-62-4532
FAX　050-3730-9487

2. 各部の名称

【正面】



【側面】



※壁埋め込み型小便器センサ『REBORN』の付属品等は、各施工手順にてご確認ください。

3. 製品仕様

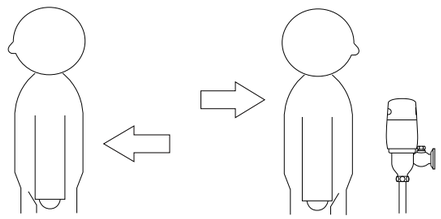
電源	DC6V（単3アルカリ乾電池4本）
電池寿命	約10年　（1日100回　前洗浄「無」時　※）
耐圧	1.75MPa　1分間
使用圧力範囲	0.05～0.75MPa
使用温度範囲	1～40℃以内
使用水温範囲	1～40℃以内
使用流体	上水（氷結、ゴミ等の異物の混入がないこと）
感知距離設定	400mm・600mm　切替え方式
前洗浄機能	有（2秒）・無　切替え方式
本洗浄機能	4秒・6秒・9秒・12秒　切替え方式
手動洗浄機能	手動スイッチを1秒長押しすると洗浄
保守洗浄機能	最終使用後8時間ごとに自動洗浄
凍結防止機能	気温3℃以下になると15分ごとに洗浄
LED表示	◆電圧低下時 →赤色LED点滅（3秒に1回） ◆異常検知時 →赤色LED点滅（1秒に1回）

※電池寿命は、パナソニック製エボルタ乾電池を使用し、温度環境を20℃として計算した場合の目安であり、ご使用環境等により変動することがあります。また、パナソニック製エボルタ乾電池以外のものをご使用の場合は、同環境で約5年となります。なお、交換する電池は必ず同一メーカーのもので新品4本をご使用下さい。

4. 使いかた

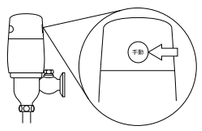
基本動作

本体の前に立つと、センサが感知して洗浄（前洗浄）を行います。その後、一定時間が経過した後に離れると、自動的に洗浄（本洗浄）を行います。



手動スイッチによる洗浄

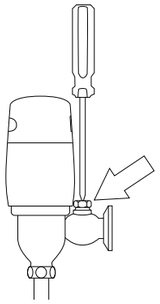
本体の背面の手動スイッチを1秒以上長押しすると、洗浄が行われます。　清掃の時などにご活用ください。



※前洗浄が「無」の設定の場合は、前洗浄は行われません。各機能の設定については「7．各機能の設定」を参考にしてください。
※本体の前に立つ時間が短い（8秒以下）場合は、本洗浄は行われません。
※黒い衣服には感知しにくいことがあります。
※設備保護のため、使用していない時にも水が流れることがあります。

5. 流量の調節

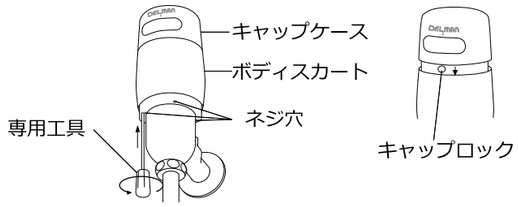
マイナスドライバで止水栓を操作することで調節することができます。



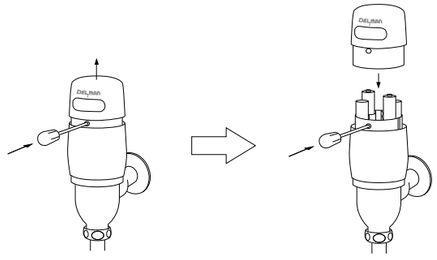
※ 上記方法で改善されない場合やご不明な点は、弊社サービス窓口へご連絡ください。

6. 電池交換の方法

①付属の専用工具（2ミリ六角レンチ）を使い、キャップロックが見える状態までネジを緩めてボディスカートを下げます。3ヶ所ある穴のうち複数の穴で締められている場合は、その全ての穴でネジを緩めます。



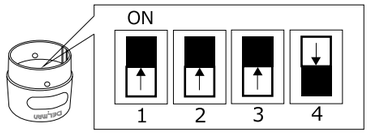
②専用工具でキャップロックを**押しつけて**、キャップケースを引き抜きます。正しい装着方向で乾電池を装着し、六角レンチでキャップロックを**押しつけて**、キャップケースを再度装着してください。



※同一メーカーのもので新品の単3アルカリ乾電池4本をご使用ください。
※マンガン乾電池、オキシライド乾電池、充電式電池には対応しておりません。

7. 各機能の設定

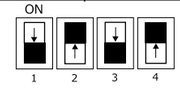
キャップケースの裏側にあるディップスイッチの切替えにより、下記の設定をすることができます。キャップケースの取外し方法については、左記「6．電池交換の方法」を参照してください。



ディップスイッチ部　拡大図（出荷時の設定）

スイッチ番号	1・2	3	4
設定項目	本洗浄秒数	前洗浄	センサ距離
スイッチ位置	4秒	有	40 cm
	6秒		
	9秒	無	60 cm
	12秒		

【例】　本洗浄9秒、前洗浄なし、センサ距離40 cmの設定にしたい場合、右図となります。



8．お取付け方法

※壁埋め込み型小便器センサ『REBORN』の場合は、各施工手順を合わせてご確認ください。

お取付け作業前の準備

①設置作業の前に必ず空流しを行い、配管内のサビ、赤水、ゴミなどが出払って、水がキレイになったことを確認してから作業してください。

専用カップの接続

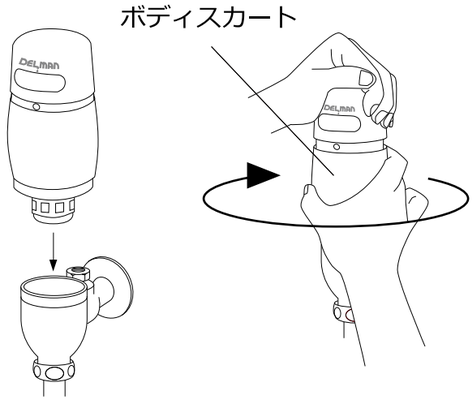
②専用カップを設置し、ヘリューズ管（別売り）と接続します。



※①の空流しが不十分な場合、動作不良などの故障原因となることがあります。

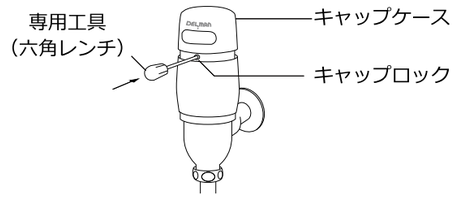
本体部の接続

③本体を垂直に差し込み、ボディスカート部のみを回転させ、センサ窓が正面に向くように締め付けます。

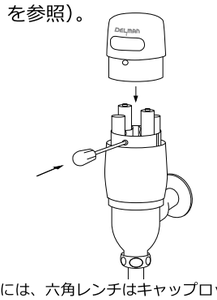


電池の装着

④付属の専用工具（六角レンチ）でキャップロックを**押しつけて**キャップケースを引き抜きます。



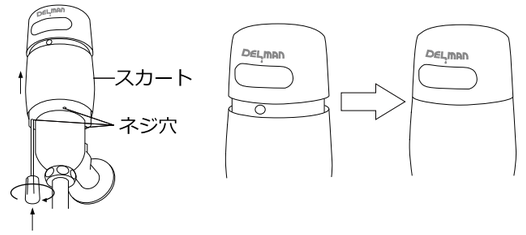
⑤正しい装着方向で乾電池を装着し、六角レンチでキャップロックを**押しつけて**、キャップケースを再度装着します。また、各機能（本洗浄時間、前洗浄の有無、センサ距離）の設定をしたい場合は、キャップケース裏面のディップスイッチで設定してください（７．「各機能の設定」を参照）。



※キャップの着脱の際には、六角レンチはキャップロックに押しつけてのご使用になります。回転させてのご使用ではございませんので、キャップロックに対して大きさ（対角）が異なりますが、問題ございません。

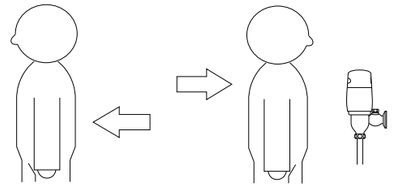
スカートの締め上げ

⑥本体下部のネジ穴に付属の六角レンチを差し込み、キャップケースとボディスカートがあたるところまで締め上げます。必ず**３ヶ所あるネジ穴のうち２ヶ所以上を**確実に締め上げてください。



漏れ・動作確認

⑦止水栓を開け、本体専用カップの接続部などから水漏れがないことを確認してください。また、基本的な動作の確認をしてください。



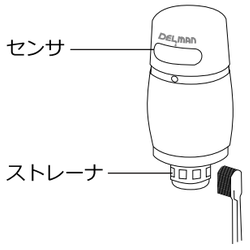
9. お手入れ方法

センサのお手入れ

週に１～２回程度、センサの表面を柔らかい布などで拭いてください。汚れがひどい時は中性洗剤を薄め、布などに含ませて拭き取ってください。次に水を含ませた布をよく絞って洗剤を拭き取り、最後に乾拭きしてください。

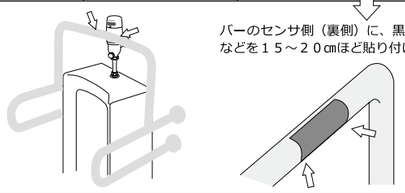
ストレーナの清掃

本体の給水側にストレーナ（金網）が設けられており、内部への異物の侵入を防いでおりますが、ここに異物が堆積すると、水の出る量が減少し充分な機能が発揮されません。１ヶ月に１回程度、本体を取外し、ブラシ等でストレーナを清掃してください（本体の取外し方法については、「８．お取付方法」をご参照ください）。



10. こんなときは？（よくあるご質問）

症状	確認項目	処置方法	参考項目
水が出ない	センサ窓の汚れ	センサ部を清掃してください	9 9
	止水栓が閉じている	止水栓を開放してください	8 8
水量が少ない	ストレーナのゴミ詰まり	ストレーナの清掃をしてください	9 9
	止水栓が開いていない	止水栓を開放してください	8 8
	本管の水量が少ない	本体を取外し、本管の水量を確認してください。	8 8
水が止まらない	電磁弁の接続	電磁弁の締め付け具合をもう一度ご確認ください。	8 8
水が止まらない（チョロチョロ）	電磁弁内のゴミ詰まり	電磁弁内に異物（ゴミ等）が侵入している可能性があります、弊社へご連絡ください	※※
漏水している	部品の接続	電磁弁・止水パーツ・止水ナットの締め付け具合をもう一度ご確認ください。	8 8
ＬＥＤが点滅（１秒に３回）	電池交換のお知らせ	電池交換をしてください（電池式の場合）	7 7
ＬＥＤが点滅（１秒に１回）	障害物など異常検知	障害物を除去してください **（障がい者用バーの場合は下記参照）**	8 8



バーのセンサ側（裏側）に、黒系色のテープなどを１５～２０㎝ほど貼り付ける。

※上記方法で改善されない場合やご不明な点は、弊社サービス窓口へご連絡ください。

株式会社バイタル　サービス窓口　０２６７－６２－４５３２

11. 安全上のご注意

ご使用前に『安全上のご注意』をよく読み、正しくご使用ください。

警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
注意	注意事項に反した取扱いをすると、使用者に傷害または物的損害が生じる可能性があることを示しています。
禁止	記号は禁止の行為を示しています。記号の中の図は禁止事項を告げています。　（左図の場合　分解禁止）

警告

※ＡＣ配線処理をした場合は、絶縁処理など漏電事故防止のための処置を必ず施してください（壁埋め込み型小便器センサ再生キット『REBORN』の場合）。

注意

※本製品は上水でご使用ください。上水以外でご使用になったことによる故障や不具合は、保証対象外となります。
※電気工事は、必ず有資格者（電気工事士）が行ってください。
※AC100V 式の場合は、作業前に必ず電源ブレーカーを落としてください。
※既存の配管、止水栓、洗浄管、継手部などに漏水がないことを確認してください。
※既存品が施工手順通りに設置されていない場合や、既存部品が取外せない場合には、本製品が設置できないことがあります。
※新築・改築または既存の蛇口を取外して本製品を取付ける際は、必ず空流し（水道管の中のサビ等の異物を除去する作業）を充分に行ってからお取付をお願いします。
※本製品は寒冷地仕様ではありません。凍結の恐れがある場所でのご使用の際には、必ず凍結防止ヒータなどを併用し、凍結が生じないようにご注意ください。
※本製品は屋外や直射日光が当たる場所ではご使用になれません。
※電気が切れた状態で長い期間ご使用になると、電池の液漏れが発生し、本体の故障の原因となることがあります。電池残量が少なくなるとセンサ窓のＬＥＤが点滅し始めるため、 点滅を見かけたら早めの電池交換をお願いします。
※設置後は定期的に漏水のご確認をお願いします。
※精密機器につき、落下などで衝撃が加わらないよう、十分にご注意ください。

禁止

※電気製品ですので本体に直接水をかけないでください。
※製品を分解・改造しないでください。発熱・漏電・火災の原因となります。
※浴室など湿気の多い場所でのご使用は、故障の原因となるので避けてください。

12. 保証規定

１．自然故障、あるいは正常な使用状態において故障が生じた場合は、お買い上げより１年間、無償にて修理をおこないます。但し付属品、梱包類、外観上の汚れ、サビ等は含みません。

２．ご贈答品や移転の場合のアフターサービスにつきましては、事前にお買い上げ店にご相談ください。

３．保証期間中であっても次の場合は有償となります。
①上水以外でご使用になったことによる故障や不具合。
②屋外でのご使用や誤ったご使用方法、あるいは不注意によって生じた故障や損傷。
③凍結による破損・不具合。
④不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。
⑤取扱説明書に基づかない施工による損傷・不具合。
⑥適切なご使用、維持管理を行わなかったことによる不具合。
⑦AC 式製品における異常な電圧、指定以外の電源（電圧・周波数）を供給したことによる故障、並びに周辺機器などの外部からの電磁波等による不具合。
⑧消耗部品（電池・パッキン・吐水部品等）の劣化や破損、またはそれらに起因する不具合。
⑨火災、風水害、地震、雷、その他天変地異ならびに公害、塩害、異常気象など外部要因によって生じた故障や損傷。
⑩開閉弁に水垢や化学物質、その他異物が付着したことに起因する不具合。
⑪配管内の異物やゴミ等に起因する動作不良や吐水量の減少。
⑫保証書の紛失、あるいは必要事項の未記入、または字句を勝手に訂正された場合。

４．本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

５．本保証書は日本国内においてのみ有効です。